

滑川学区高連笑和会

「笑和会の集い」を開催



令和4年5月31日に滑川交流センターにおいて、3年ぶりに会員の参加を得て「笑和会の集い」が開催されました。

この催しは、本年度に80歳になられる方の日頃の地域貢献活動の感謝とこれからも益々のご健康で過ごされることを皆でお祝いするという恒例の行事です。本年度の被表彰者は、立花稔さん、青木郁子さん、篠原正博さんの3名の方でした。

昨年度は、コロナウィルス感染症の拡大のためこの催しを対象者と役員で行いましたが、本年度は会員の皆さんに比較的静かに楽しんでいただけるよう、後半には落語会を設定しました。

落語会には、集いの趣旨に賛同いただきました河原子学区烏帽子クラブの渡辺博会長とその仲間の川上三男さんに出演いただきました。防犯関係の話から始まり次々とユーモラスな話で会場を笑いの渦に巻き込まれました。あらためて言葉と人の触れ合いの必要性和重要性を感じた時間でした。

また、滑川交流センターの皆さんには、会場設営に大変なご協力をいただきました。

当日は、幾分天候がすぐれない中、久しぶりに会員の方にお集まりいただき集いが開催することができました。これからもこのような催しを開催し会員が健康で長生きのできるような会を目指そうと気持ちをあらたにした所です。

(渡辺 二郎)

落語会 熱演の様子



「久しぶりに笑ったなー」と好評の声をいただきました。



滑川学区高連笑和会

令和4年4月22日に滑川学区高連「笑和会」の定期総会を開催しました。



総会後のインタビューで、室井副会長は、「滑川学区高連笑和会は、『かみあい遊悠クラブ』と『滑川新生会』で結成された組織です。総会は、一年の活動報告と新年度の活動方針を決める大事な会議です。会員の年齢も高くなりましたが、意義ある活動を楽しみたいと思います。」と話されていた。

ご家族の皆さん、おじいさん、おばあさんは、元気に健康増進や、地域貢献にと活動していますから、ご安心ください。



滑川学区高連笑和会

出張お天気講座開催



11月26日に滑川学区高連「笑和会」主催の「出張お天気講座」が滑川交流センターで開催されました。たくさんの方にご参加いただきありがとうございました。講師は日立市天気相談所の気象予報士、池田恵介さんをお願いしました。当日は、雲の話から防災の話まで幅広く説明していただきました。池田さんは、小木津にお住まいとのことで、ますます親近感が沸きました。個人的には、日立市の天気相談所が日立鉱山の気象観測機器を譲り受けたことから始まっていることに一番の関心を持ちました。

小生は、52年前、18歳の春に工業高校を出て、夜行列車に乗って東京経由で日立に着きました。「おお、ここが、新田次郎の書かれた『ある町の高い煙突』の日立か」と思いました。実際の煙突が日立駅から見えたのか、それとも神峰公園の近くで見たのか、今は定かではないが、あの時の感動は忘れない。実は、その前年、「ある町の高い煙突」が課題図書になっていたことと、日立の会社に就職が決まっていたこともあってその小説を読んでいたのです。その時読んだ小説は、大煙突ができるまでのドキュメンタリーのように、最近上映された映画の中のラブストーリーはなかったように記憶しています。



なにはともあれ、近年、異常気象も多発しており、お天気に関心を持つことにより災害への対応意識を高めていきたいと思いました。

(石井)



滑川学区高連笑和会

「花の寄せ植え入門」講座を開催



6月25日、滑川学区高齢者クラブ笑和会は、「花の寄せ植え作り入門」を交流センターの駐車場で開催しました。開催に際し滑川交流センターの方々のご支援のもと柴田農園の柴田祐子さんに講師をお願いしました。人は自然や植物とのかかわりの中でストレスが軽減すると言われています。今回の花の寄せ植え体験で創造活動を刺激する楽しいひと時を得ることができました。秋には、滑川学区の皆さんにも楽しんで頂ける企画に発展させたいと考えていますのでご期待ください。

なお、秋に予定していた企画は、コロナウイルス感染症の拡大ため中止となりました。



コケ玉作り「たかはら自然塾」にて

滑川学区高連笑和会



滑川学区高連「笑和会」について

笑和会 会長 青木 勲

正式名称は滑川学区高齢者クラブ連合会「笑和会」と称します。

会の目的は

- ① 各クラブ相互の連絡、連携を円滑に図ると共に
- ② 会員の共用の向上
- ③ 会員の福祉の増進に寄与することです。

現在、滑川新生会 35名、かみあい遊悠クラブ 43名の2クラブで組織されています。

主な行事

- 5月 笑和会の集い(80歳のお祝い会)
 - 6月 笑和会主催グランドゴルフ大会
 - 6月～7月 園芸入門講座など手先や身体を使う講座
 - 8月～11月 教養講座あるいは交通安全講座
 - 9月～3月 地元保育園児、小学1年生との昔遊び、高齢者体操教室など
- その他、滑川学区コミュニティ推進会、交流センター、学区社会福祉協議会などの行事に積極的に参加